



### 生きがいしごとサポートセンター事業とは

兵庫県の補助を受けて、起業・就業・ボランティアなど、生きがいしごとを総合的に支援する機関です。2000年度に1か所で始まった生きサポは、県内の6カ所に設置されています。(2021年度からは4か所に統合)

### 2020年度事業のまとめ

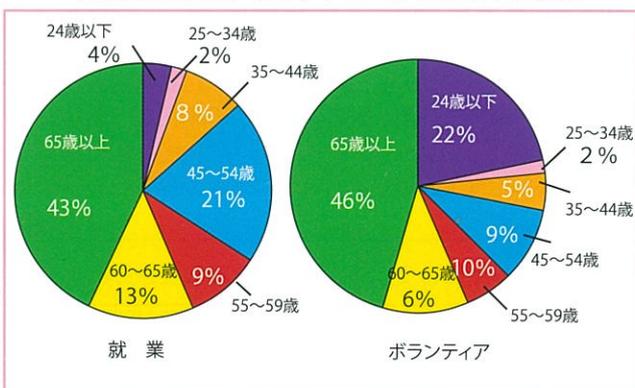
今年度の前期はコロナ感染症に関する支援策の情報提供から始まりました。緊急事態宣言中も窓口を完全に閉めずに対面と電話で相談対応を続けました。自粛で通常の生活が一変し、いろいろと考える時間ができたせいか、今まで温めていた構想を実現したいという方が多く、125名(前年比114%)の方が起業相談に来られ、昨年度からの継続相談の方を含め42団体(前年比95%)の団体が立ち上がりました。また、運営相談も1170件(前年比93%)と件数は落ち込んだものの、相談内容は法人化であったり、運営体制の強化だったり、例年より基盤整備に係るものが多かったのが特徴です。

就業相談に関しては面談が難しい時期があったにもかかわらず、306名(前年比93%)の方が来所しました。なかでも在宅ワークの求人がニーズとマッチしたため、在宅ワークを含め年間で105名(前年比138%)の方が就業成立となりました。ボランティア活動に関しては、年間で64名(前年比79%)の方をマッチングしましたが、感染状況が悪化してイベントや活動が中止になったケースも多々ありました。

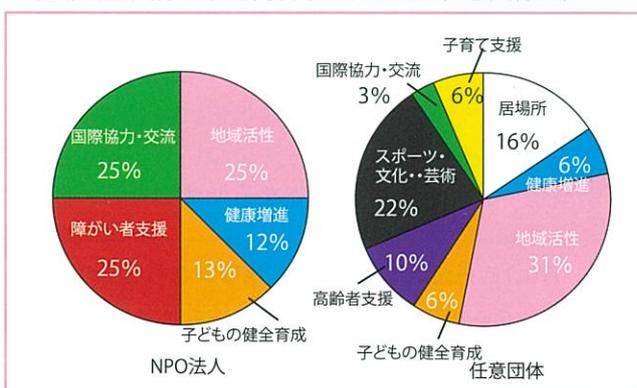
そんな中、いち早く5月には「ITの導入支援」として、WEB会議システムの活用に関する講座や個別相談を始めました。上半期は、自分が参加することで精一杯だった人も、下半期には団体等の活動に活用できるまでになりました。ワラビーの相談でもWEB会議システムを活用し、感染リスクを回避して相談したい方や遠方の相談者に対して負担をかけることなく相談対応ができるようになりました。また、講座に関しては、刻々と変化する感染状況に対応すべく、対面型の講座、対面とWEB参加のハイブリット講座、全面WEB講座など、様々な方法で実施しました。登録及び情報発信においても、従来の来所やメールだけでなくFacebookやLINE BusinessなどSNSも活用し、様々なニーズに対応できる体制を整えました。

ただ、対面の講座が十分にできなかったために、モチベーションの醸成が難しく、新規の団体立ち上げに苦戦した面もありました。このあたりの課題に関しては次年度に向けて検討を重ね、新しい取り組みをしていく必要があると考えています。

就業者(105人)・ボランティア(64人)の年齢構成



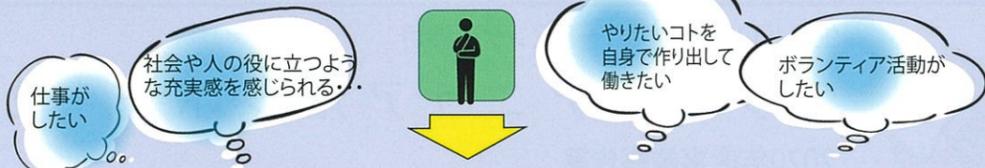
起業した団体の活動内容(NPO法人8・任意団体32)



実績 | 年間相談者数 2194人  
開催講座数 12本

成果 | 起業数 42団体  
(従事者数 239人)  
就業数 105人  
ボランティア数 64人

生活環境が変化する状況だからこそ、以前からの思いをかたちにしたい、自分のやりがいのある仕事を見つけないかといった相談も多くなりました。



みなさま1人1人の「ハタラク」をお手伝いをします

ワラビー4つのサポート

- 1 新しいハタラク場づくり 起業・運営 サポート
- 2 自分に合わせてハタラク 就業 サポート
- 3 仲間とハタラク グループ活動サポート
- 4 サポーターとしてハタラク ボランティアサポート

1 新しいハタラク場づくり・・・起業・運営の支援サポート

女性起業セミナー



4日間(個別相談含む)のWEB開催の講座でしたが、起業を検討している14名の女性が参加しました。初日は、先輩起業家の話を聞くということで、ナカノデリ(惣菜販売)、KABURA(丹波布の製作加工販売)、(一社)笑いの保育わくわく(子育て支援)の3団体に、起業に至った経緯やどのように事業を進めていったのかをお話いただきました。2日目は、起業にまつわるお金の話のテーマで山下税理士をお迎えし、税金に関することや経費の考え方を教えていただきました。その後は個別相談を行い、参加者の事業計画についてじっくりと話を聞きました。最終日は事業プレゼンを行い、参加者同士で、計画に関する感想やアドバイスを交換し合いました。セミナー終了後も個別相談などを通じてサポートを続けています。

ソーシャルビジネス交流会

コミュニティビジネス(CB)、ソーシャルビジネス(SB)にとって情報交換とネットワークづくりは運営にとって欠かせないポイントです。パネリストとして久山さん(NPO法人命根の稲)、中島さん(NPO法人みやっこサポート)、保元さん(ライフシフト65)をお招きして交流会を開催しました。前半のパネルディスカッションでは、活動内容や運営上の課題や工夫についてお聞きし、その後はグループに分かれて交流会を実施し、大いに盛り上がりました。今回を通じて、横のつながりができ一緒に活動する機会が増えていくことを願っています。

交流会でのディスカッションの様子



助成金申請相談

ワラビーでは助成金申請のお手伝いもしています。特に高齢者CB離陸応援事業(2020年で終了)について説明会を実施し、申請方法について丁寧に説明を行いました。そのほかにもボランティア活動に関する助成金や団体運営に活用できる助成金など、様々な申請のサポートを行いました。

丹波での支援

月に1回丹波地域を訪問し新規事業立ち上げのための助成金申請のお手伝いや、運営に必要な情報提供を行ってききました。また、感染状況はそれほど深刻ではない地域ではありましたが、WEB会議の導入支援も行いました。活動している人々が広域にわたる丹波エリアにとっては、WEB会議を導入することで、多くの人が、活動に参加できる機会になり、活動の継続や発展につながっていくと大きな可能性を感じました。



1 DAYスクール

コミュニティ・ビジネス起業による  
パラレルワーク・パラレルキャリア  
「人生の質」「生活の質を見直す」

多様な働き方の一つとして「副業」が注目されてきています。基調講演として、現在の雇用を取り巻く環境の変化や今後の動向について神戸大学大学院法学研究科教授 大内伸哉氏にお話いただきました。その後の事例発表では様々な形の「副業」を紹介していただきました。皆さん、本業をもちながら、それぞれの特技を活かした副業を実践されていたのが印象的でした。

【事例発表者】(順不同)

- 飯田英二氏 設計事務所×サカナヤPESCE'ORO
- 京田貴央氏 農業(移住)×IT関連事業
- 西中優子氏 会社員×コーチング講師
- 藤本美穂氏 リモート社員×イベント企画運営

2 自分に合わせてハタラク・・・就業サポート

おしごと説明会

月に1回、ふらっと来て参加できるオープン形式の説明会です。どんなお仕事があるのか、掲載求人の中から取り上げて、仕事内容について簡単な説明をします。求人を出している事業所が参加して、仕事の詳細について説明をしていただくこともあります。説明会の後半には個別相談を行い、希望に沿った就業につながるようサポートしています。

おしごと説明会の様子



合同企業説明会



企業の採用担当者が面接し、仕事についての説明や疑問に答え、求職者の希望があれば、採用面接へとつながっていきます。8つの企業のブースに37人の求職者が希望するところに行き、直接会って話をしました。求職者は、担当者の丁寧な説明に資料を見ながら熱心に耳をかたむけて検討していました。

3 仲間とハタラク・・・グループ活動サポート

一般的には1つの業務を1人で行いますが、新しい働き方として「グループワーク」を提案しています。専門的な知識がなくても可能な業務で、かつ、短時間でできること、さらにサービスの向上につながるような業務がグループワークには適しています。導入をご検討される事業者の方は是非一度ご相談ください！具体的には、事業所とグループの話し合いで①勤務日と時間 ②業務内容 ③人件費(単価)を決めます。(※活動グループの立ち上げはワラビーで行います。)

その内容をもとにグループ内でシフトを組んで業務にあたります。グループで対応するので、介護やケガなどで一人が働けなかったとしても、業務が滞ることがありません。また、働く側にしても、グループ内で業務を共有するので、安心して続けることができます。現在は有償ボランティアのグループ活動として18団体が活躍していますが、今後は雇用契約も視野に入れて活動の場を広げていきます。2020年度は活動者を増やすために、啓発セミナーも実施しました。

花見の付き添い



事例1 高齢者施設での活動(グループのメンバー数 8名)

- ①毎週火曜日 13時半~16時
- ②2名1組で担当。デイサービスでのレクリエーション、ドライヤー、植栽管理
- ③2名で3,000円/回+交通費実費

草木のみずやり



事例2 保育施設での活動(グループのメンバー数 5名)

- ①月曜日から金曜日 8時~9時
- ②植栽管理と周辺の清掃
- ③600円/回+交通費実費

4 サポーターとしてハタラク・・・ボランティアサポート

誰かの役に立ちたい、社会のためになることがしたいと思う方の希望をしっかりと聞いて、ボランティア情報提供やマッチングをしています。1日だけのイベントボランティアや週末のみのお手伝い、定期的な活動補助など、ライフスタイルにあわせて活動ができます。

## 2021年度の活動について

長年「生きがいしごとサポートセンター神戸東」として、神戸市東部エリア（主に東灘区、灘区、中央区）の支援を行ってきましたが、2021年4月より「生きがいしごとサポートセンター神戸」と名称を改め、神戸市全域の起業及び就業の支援を行っていきます。また、新たに「多様で柔軟な働き方」の推進として、「副業CB起業支援」や「ショートワーク創出支援」などの事業も実施していきます。これからもたくさんの「ハタラク」を提案していきますので、どんなことでもお気軽にご相談下さい。

### 相談

起業や運営、仕事探しのご相談など、スタッフが一人一人じっくり向き合い、「何がしたいか」「何ができるか」「何が求められているか」を一緒に考えます。

### 団体マッチング支援

困りごとがあって助けてほしい団体と、それを解決できる可能性がある団体や人を繋いで、課題の解決を図ります。お困りごとがある団体はお気軽にお問い合わせください。

### 副業コミュニティ・ビジネス起業支援

テレワークの普及や週休3日制の導入などにより、副業が注目されてきています。ワラビーでは、コミュニティ・ビジネス起業による副業や、特技を活かして地域活動を支援するなど、雇用されない「副業」の模索を続けていきます。

### ショートワーク創出支援

週1～2日2時間程度、もしくは毎日1時間だけ手伝ってもらいたい仕事はありませんか？そんな業務を切り出して、短時間の仕事を希望する人とマッチングします。

### コミュニティ・ビジネス起業・運営支援

コミュニティ・ビジネスの起業や運営に関する講座や交流会を実施します。個別相談も随時行っております。お気軽にお問い合わせください。

### 淡路島でのCB起業・運営支援

淡路島でのコミュニティ・ビジネスの起業や運営に関する相談も受け付けております。淡路島で働きたい、起業したいという方はぜひご相談ください。

### 助成金及び法人化の申請支援

運営支援の一つとして、助成金の申請や法人化の申請のお手伝いもしています。

助成金を探している、申請書の書き方がわからないなど、お困りのことがあればぜひご相談ください。NPO法人設立申請のご相談もお待ちしております。

## 生きがいしごとサポートセンター神戸（愛称ワラビー）

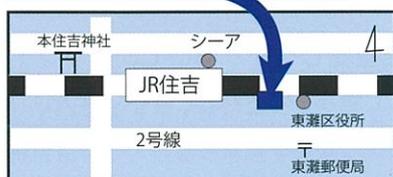
兵庫県の補助を受けて、認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸（CS神戸）が運営しています。

担当：人羅・山崎・上畑

開所日：月曜日～金曜日（土日曜・祝日休み）

開所時間：9:30～17:30

### ワラビー（東灘区役所の西隣）



※「生きがいしごとサポートセンター」は、他に「阪神北」、「阪神南」、「播磨」があります。詳しくは右記までお問合せ下さい。

就業や起業について  
お気軽にご相談下さい。  
お待ちしております。



TEL 078-841-0387  
mail info@cs-wallaby.com  
HP <http://www.cs-wallaby.com/>  
facebook facebook.com/wallaby.cskobe  
LINE ID: @281qgsix  
〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町5-2-2  
ビルダー-住吉館104